

ナノ材料リスク評価書-カーボンナノチューブ(CNT)-  
最終報告版：2011.8.17 Executive Summary  
更新履歴

**【2012.2.17 版 Executive Summary】**

- ・ p.39 最下行「その数はアスベストに対する基準値を目標に管理する」→「**通常より大きな安全率を見込んだ管理をする**」

**【2011.9.20 版 Executive Summary】**

- ・ p.10 下から 13 行目 「Paulhun」→「Pauluhn」
- ・ p.10 下から 10 行目 「0.4 mg.m<sup>3</sup>」→「0.4 mg/m<sup>3</sup>」
- ・ p.13 下から 9 行目 「雌性 S ラット」→「雌性 **SD** ラット」
- ・ p.28 表 IV.20 試験番号#NN-17 の被験物質  
「SWCNT (D)」→「SWCNT (**N**)」
- ・ p.32 表 V.1 表中黄色で囲んだ部分を、**黒線四角**で囲む表記に修正
- ・ p.32 表 V.1 表中下から 2 行目 SWCNT(A)の一般環境での NOAEL<sub>H</sub>  
「0.006」→「**0.002**」
- ・ p.32 表 V.1 表中下から 1 行目 MWCNT(N)の一般環境での NOAEL<sub>H</sub>  
「0.002」→「**0.006**」
- ・ p.32 表 V.1 の下、本文下線部分 2 行目  
「表 V.1, 黄色の四角内」→「表 V.1, **四角内**」
- ・ p.46 表 D.7 2 ブロック 目表題中の単位  
「Dispersed SWCNT in aq. 1 mg/L Triton X-100」  
→「Dispersed SWCNT in aq. 1 mg/**mL** Triton X-100」
- ・ p.47 表 D.8 2 ブロック 目表題中の単位  
「Dispersed SWCNT in aq. 1 mg/L Triton X-100」  
→「Dispersed SWCNT in aq. 1 mg/**mL** Triton X-100」